

研究実施のお知らせ

2023 年 6 月 2 日 ver.1.0

2023 年 6 月 14 日 ver.1.1

2023 年 6 月 18 日 ver.1.2

2025 年 4 月 1 日 ver.1.3

研究課題名

島根大学医学部附属病院における院内救急救命士の実績および需要調査

研究の対象となる方

2021 年 10 月から 2029 年 9 月の間に島根大学医学部附属病院高度外傷センターおよび救命救急センターを受診し、当院救急救命士による医療行為を受けられた方。

研究の目的・意義

医師の時間外勤務労働が社会問題となっており、2024 年 4 月から医師にも時間外労働の上限規制が適用されます。その背景に救急領域をはじめ、医師は 24 時間対応が必要であるため時間外労働が多いことがあげられます。そこで、医師ではない他の職種に医師の業務および医療行為の一部を分担し、医師の負担を軽減しようという動きがあり、これを『タスクシフト』といいます。タスクシフトをすることにより、患者様に確実により安全な医療を提供できることとなります。

本研究は期間内に、救急救命士の存在によってタスクシフトがなされた症例のデータ収集を行い、後方視的に観察することによって、より質の高い医療を提供することを目的としています。本研究を実施することにより、当院における救急救命士の役割を明らかにできるだけでなく、さらなる質の向上、そして医療機関における救急救命士の業務のモデルケースとして扱うことが可能となります。

研究の方法

当院救急救命士による医療行為を受けられた方のデータをナンバリングし患者 ID、氏名を削除した後に下記の情報をデータベースにまとめ年次的に解析します。

- 1) 患者年齢、性別の基本情報
- 2) 当院救命士が傷病者に対し実施した救急救命処置の内容
- 3) 病院前情報

上記から収集したデータは、島根大学医学部高度外傷センター内の外部から容易にアクセスできない PC に保管します。PC にはセキュリティを設定し、パスワードで利用可能な研究者を制限します。

研究の期間

2023 年 9 月 28 日～2030 年 5 月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を特定できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部附属病院高度外傷センター 三枝 俊平

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2030 年 3 月末までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院高度外傷センター 三枝 俊平

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2757 FAX 0853-20-2753